

ベルホーム (予防)短期入所 料金表

令和4年10月1日現在

① 介護報酬に係る利用者負担 1割

区分	金額			内容の説明
	居室の種類	個室	多床室	
1) 基本額	居室の種類	個室	多床室	1日あたりのおおよその負担額
	要支援1	470円	470円	
	要支援2	585円	585円	
	要介護1	628円	628円	
	要介護2	701円	701円	
	要介護3	777円	777円	
	要介護4	850円	850円	
2) 加算額	要介護5	922円	922円	
	看護体制加算Ⅰ・Ⅱ		12円	1日あたりの負担額
	医療連携強化加算		61円	1日あたりの負担額
	夜勤職員配置加算Ⅲ		15円	1日あたりの負担額
	認知症行動・心理状態緊急対応加算		211円	1日あたりの負担額(必要な方)
	若年性認知症利用者受入加算		126円	1日あたりの負担額(必要な方)
	送迎加算片道		194円	1日あたりの負担額(必要な方)
	緊急短期入所受入加算		94円	1日あたりの負担額(必要な方)
	長期利用者提供減算		-32円	1日あたりの負担額(該当の方)
	サービス提供体制強化加算Ⅱ		18円	1日あたりの負担額
	介護職員処遇改善加算Ⅰ	所定単位の83/1000		介護度により異なる。1日あたりの相当額
	介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ	所定単位の27/1000		介護度により異なる。1日あたりの相当額
	介護職員等ベースアップ等支援加算	所定単位の16/1000		介護度により異なる。1日あたりの相当額

※負担金＝単位数(加算含む)×10.55円(地域加算)を計算した合計額の10%です。

② 運営基準(厚生労働省令)で定められた「その他の費用」(全額、自己負担)

区分	金額	内容の説明
1) 居住費	1日 855円	多床室を利用した場合
	1日 1,327円	個室を利用した場合
	ただし、介護保険負担限度額認定証及び介護保険特定負担限度額認定証の交付を受けている場合は、その滞在費の負担限度額とします。	
2) 食費	1日 1,445円	1日あたり(内訳:朝食376円,昼食492円,夕食577円)
	ただし、介護保険負担限度額認定証及び介護保険特定負担限度額認定証の交付を受けている場合は、その食費の負担限度額とします。 また入所者が選定する特別な食事の提供を行ったことに伴う生じた費用は実費となります。	
3) 理美容代	1回 1,500円	利用者の希望によって提供した場合
4) 交通費	1回 実費相当額円	利用者の希望によって提供した場合
5) 個人的に必要な電化製品	1日 小型電化製品 42円	利用者の希望により提供し施設の電気を使用した場合 ※電化製品例(小型…手のひらサイズ小型ラジオ・電気かみそり等、中型…大型ラジオ・テレビ14型まで等、大型…電気毛布・電気あんか・テレビ15型以上・熱量がかかるもの等)
	1日 中型電化製品 52円	
	1日 大型電化製品 126円	
6) テレビリース代	1日 315円	利用者の希望によって提供した場合
7) 買物代行費用	1レシート 1,000円	施設が利用者が個人的に必要な物品の購入を代行する場合
8) 立替請求に関する諸経費	1件 200円	買物・医療費・薬剤費等で施設が立替払いした場合
9) 複写物の交付	1枚 実費相当額円	利用者から特別の申し出がある場合・利用者個人に関する場合
10) 不用品の処分	1件 実費相当額円	参考料金 燃えるゴミ 1ヶ 3,500円
11) 外出時付添費用	30分 1,000円	別途交通費等は実費請求いたします
12) 送迎費	1kmごと 50円	通常の実施地域を越えて行う送迎の費用として、実施地域を越えた地点から1kmごとに発生
13) その他	実費相当額円	日常生活において通常必要となるものに係る費用で、利用者の負担が適当であると認められるもの

③ 1ヶ月あたりのおおよその利用金額 多床室の場合

区分	金額					内容の説明
	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階	
要支援1	851円	1,521円	1,921円	2,221円	2,851円	基本額に看護体制加算Ⅰ・Ⅱ・医療連携強化加算・夜勤職員配置加算Ⅲ・サービス提供体制強化加算Ⅱ・介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算・居住費・食費を合わせたおおよその1割負担分です。介護予防に適用しない加算項目は除外しています。
要支援2	980円	1,650円	2,050円	2,350円	2,980円	
要介護1	1,130円	1,800円	2,200円	2,500円	3,130円	
要介護2	1,212円	1,882円	2,282円	2,582円	3,212円	
要介護3	1,298円	1,968円	2,368円	2,668円	3,298円	
要介護4	1,380円	2,050円	2,450円	2,750円	3,380円	
要介護5	1,460円	2,130円	2,530円	2,830円	3,460円	

④ 1日あたりのおおよその利用金額 個室の場合

区分	金額					内容の説明
	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階	
要支援1	1,171円	1,571円	2,371円	2,671円	3,323円	基本額に看護体制加算Ⅰ・Ⅱ・医療連携強化加算・夜勤職員配置加算Ⅲ・サービス提供体制強化加算Ⅱ・介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算・居住費・食費を合わせたおおよその1割負担分です。介護予防に適用しない加算項目は除外しています。
要支援2	1,300円	1,700円	2,500円	2,800円	3,452円	
要介護1	1,450円	1,850円	2,650円	2,950円	3,602円	
要介護2	1,532円	1,932円	2,732円	3,032円	3,684円	
要介護3	1,618円	2,018円	2,818円	3,118円	3,770円	
要介護4	1,700円	2,100円	2,900円	3,200円	3,852円	
要介護5	1,780円	2,180円	2,980円	3,280円	3,932円	

ベルホーム (予防)短期入所 料金表

令和4年10月1日現在

① 介護報酬に係る利用者負担 2割

区分	金額			内容の説明
	居室の種類	個室	多床室	
1) 基本額	居室の種類	個室	多床室	1日あたりのおおよその負担額
	要支援1	941 円	941 円	
	要支援2	1171 円	1171 円	
	要介護1	1257 円	1257 円	
	要介護2	1403 円	1403 円	
	要介護3	1555 円	1555 円	
	要介護4	1700 円	1700 円	
2) 加算額	看護体制加算Ⅰ・Ⅱ	25 円	1日あたりの負担額	短
	医療連携強化加算	122 円	1日あたりの負担額	短
	夜勤職員配置加算Ⅲ	31 円	1日あたりの負担額	短
	認知症行動・心理状態緊急対応加算	422 円	1日あたりの負担額(必要な方)	短・予
	若年性認知症利用者受入加算	253 円	1日あたりの負担額(必要な方)	短・予
	送迎加算片道	388 円	1日あたりの負担額(必要な方)	短・予
	緊急短期入所受入加算	189 円	1日あたりの負担額(必要な方)	短・予
	長期利用者提供減算	-64 円	1日あたりの負担額(該当の方)	短
	サービス提供体制強化加算Ⅱ	37 円	1日あたりの負担額	短・予
	介護職員処遇改善加算Ⅰ	所定単位の83/1000	介護度により異なる。1日あたりの相当額	短・予
	介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ	所定単位の27/1000	介護度により異なる。1日あたりの相当額	短・予
	介護職員等ベースアップ等支援加算	所定単位の16/1000	介護度により異なる。1日あたりの相当額	短・予

※負担金＝単位数(加算含む)×10.55円(地域加算)を計算した合計額の20%です。

② 運営基準(厚生労働省令)で定められた「その他の費用」(全額、自己負担)

区分	金額	内容の説明
1) 居住費	1日 855 円	多床室を利用した場合
	1日 1,327 円	個室を利用した場合
	ただし、介護保険負担限度額認定証及び介護保険特定負担限度額認定証の交付を受けている場合は、その滞在費の負担限度額とします。	
2) 食費	1日 1,445 円	1日あたり(内訳:朝食376円,昼食492円,夕食577円)
	ただし、介護保険負担限度額認定証及び介護保険特定負担限度額認定証の交付を受けている場合は、その食費の負担限度額とします。 また入所者が選定する特別な食事の提供を行ったことに伴う生じた費用は実費となります。	
3) 理美容代	1回 1,500 円	利用者の希望によって提供した場合
4) 交通費	1回 実費相当額 円	利用者の希望によって提供した場合
5) 個人的に必要な電化製品	1日 小型電化製品 42 円	利用者の希望により提供し施設の電気を使用した場合 ※電化製品例(小型…手のひらサイズ小型ラジオ・電気かみそり等、中型…大型ラジオ・テレビ14型まで等、大型…電気毛布・電気あんか・テレビ15型以上・熱量がかかるもの等)
	1日 中型電化製品 52 円	
	1日 大型電化製品 126 円	
6) テレビリース代	1日 315 円	利用者の希望によって提供した場合
7) 買物代行費用	1レシート 1,000 円	施設が利用者が個人的に必要な物品の購入を代行する場合
8) 立替請求に関する諸経費	1件 200 円	買物・医療費・薬剤費等で施設が立替払いした場合
9) 複写物の交付	1枚 実費相当額 円	利用者から特別の申し出がある場合・利用者個人に関する場合
10) 不用品の処分	1件 実費相当額 円	参考料金 燃えるゴミ 1ヶ 3,500円
11) 外出時付添費用	30分 1,000 円	別途交通費等は実費請求いたします
12) 送迎費	1kmごと 50 円	通常送迎の実施地域を越えて行う送迎の費用として、実施地域を越えた地点から1kmごとに発生
13) その他	実費相当額 円	日常生活において通常必要となるものに係る費用で、利用者の負担が適当であると認められるもの

③ 1ヶ月あたりのおおよその利用金額 多床室の場合

区分	金額					内容の説明
	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階	
要支援1	1,402 円	2,072 円	2,472 円	2,772 円	3,402 円	基本額に看護体制加算Ⅰ・Ⅱ・医療連携強化加算・夜勤職員配置加算Ⅲ・サービス提供体制強化加算Ⅱ・介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算・居住費・食費を合わせたおおよその1割負担分です。介護予防に適用しない加算項目は除外しています。
要支援2	1,661 円	2,331 円	2,731 円	3,031 円	3,661 円	
要介護1	1,960 円	2,630 円	3,030 円	3,330 円	3,960 円	
要介護2	2,124 円	2,794 円	3,194 円	3,494 円	4,124 円	
要介護3	2,295 円	2,965 円	3,365 円	3,665 円	4,295 円	
要介護4	2,459 円	3,129 円	3,529 円	3,829 円	4,459 円	
要介護5	2,621 円	3,291 円	3,691 円	3,991 円	4,621 円	

④ 1日あたりのおおよその利用金額 個室の場合

区分	金額					内容の説明
	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階	
要支援1	1,722 円	2,122 円	2,922 円	3,222 円	3,874 円	基本額に看護体制加算Ⅰ・Ⅱ・医療連携強化加算・夜勤職員配置加算Ⅲ・サービス提供体制強化加算Ⅱ・介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算・居住費・食費を合わせたおおよその1割負担分です。介護予防に適用しない加算項目は除外しています。
要支援2	1,981 円	2,381 円	3,181 円	3,481 円	4,133 円	
要介護1	2,280 円	2,680 円	3,480 円	3,780 円	4,432 円	
要介護2	2,444 円	2,844 円	3,644 円	3,944 円	4,596 円	
要介護3	2,615 円	3,015 円	3,815 円	4,115 円	4,767 円	
要介護4	2,779 円	3,179 円	3,979 円	4,279 円	4,931 円	
要介護5	2,941 円	3,341 円	4,141 円	4,441 円	5,093 円	

ベルホーム (予防)短期入所 料金表

令和4年10月1日現在

① 介護報酬に係る利用者負担 3割

区分	金額			内容の説明	
	居室の種類	個室	多床室		
1) 基本額	居室の種類	個室	多床室	1日あたりのおおよその負担額	
	要支援1	1411 円	1411 円		
	要支援2	1756 円	1756 円		
	要介護1	1886 円	1886 円		
	要介護2	2104 円	2104 円		
	要介護3	2332 円	2332 円		
	要介護4	2550 円	2550 円		
2) 加算額	要介護5	2766 円	2766 円	1日あたりの負担額	
	看護体制加算Ⅰ・Ⅱ		37 円		
	医療連携強化加算		183 円		
	夜勤職員配置加算Ⅲ		47 円		
	認知症行動・心理状態緊急対応加算		633 円		
	若年性認知症利用者受入加算		379 円		
	送迎加算片道		582 円		
	緊急短期入所受入加算		284 円		
	長期利用者提供減算		-95 円		
	サービス提供体制強化加算Ⅱ		56 円		
	介護職員処遇改善加算Ⅰ	所定単位の 83/1000			介護度により異なる。1日あたりの相当額
	介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ	所定単位の 27/1000			介護度により異なる。1日あたりの相当額
	介護職員等ベースアップ等支援加算	所定単位の 16/1000			介護度により異なる。1日あたりの相当額

※負担金＝単位数(加算含む)×10.55円(地域加算)を計算した合計額の30%です。

② 運営基準(厚生労働省令)で定められた「その他の費用」(全額、自己負担)

区分	金額	内容の説明
1) 居住費	1日 855 円	多床室を利用した場合
	1日 1,327 円	個室を利用した場合
	ただし、介護保険負担限度額認定証及び介護保険特定負担限度額認定証の交付を受けている場合は、その滞在費の負担限度額とします。	
2) 食費	1日 1,445 円	1日あたり(内訳:朝食376円,昼食492円,夕食577円)
	ただし、介護保険負担限度額認定証及び介護保険特定負担限度額認定証の交付を受けている場合は、その食費の負担限度額とします。 また入所者が選定する特別な食事の提供を行ったことに伴う生じた費用は実費となります。	
3) 理美容代	1回 1,500 円	利用者の希望によって提供した場合
4) 交通費	1回 実費相当額 円	利用者の希望によって提供した場合
5) 個人的に必要な電化製品	1日 小型電化製品 42 円	利用者の希望により提供し施設の電気を使用した場合 ※電化製品例(小型…手のひらサイズ小型ラジオ・電気かみそり等、中型…大型ラジオ・テレビ14型まで等、大型…電気毛布・電気あんか・テレビ15型以上・熱量がかかるもの等)
	1日 中型電化製品 52 円	
	1日 大型電化製品 126 円	
6) テレビリース代	1日 315 円	利用者の希望によって提供した場合
7) 買物代行費用	1レシート 1,000 円	施設が利用者が個人的に必要な物品の購入を代行する場合
8) 立替請求に関する諸経費	1件 200 円	買物・医療費・薬剤費等で施設が立替払いした場合
9) 複写物の交付	1枚 実費相当額 円	利用者から特別の申し出がある場合・利用者個人に関する場合
10) 不用品の処分	1件 実費相当額 円	参考料金 燃えるゴミ 1ヶ 3,500円
11) 外出時付添費用	30分 1,000 円	別途交通費等は実費請求いたします
12) 送迎費	1kmごと 50 円	通常の実施地域を越えて行う送迎の費用として、実施地域を越えた地点から1kmごとに発生
13) その他	実費相当額 円	日常生活において通常必要となるものに係る費用で、利用者の負担が適当であると認められるもの

③ 1ヶ月あたりのおおよその利用金額 多床室の場合

区分	金額					内容の説明
	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階	
要支援1	1,953 円	2,623 円	3,023 円	3,323 円	3,953 円	基本額に看護体制加算Ⅰ・Ⅱ・医療連携強化加算・夜勤職員配置加算Ⅲ・サービス提供体制強化加算Ⅱ・介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算・居住費・食費を合わせたおおよその1割負担分です。介護予防に適用しない加算項目は除外しています。
要支援2	2,341 円	3,011 円	3,411 円	3,711 円	4,341 円	
要介護1	2,790 円	3,460 円	3,860 円	4,160 円	4,790 円	
要介護2	3,036 円	3,706 円	4,106 円	4,406 円	5,036 円	
要介護3	3,293 円	3,963 円	4,363 円	4,663 円	5,293 円	
要介護4	3,539 円	4,209 円	4,609 円	4,909 円	5,539 円	
要介護5	3,781 円	4,451 円	4,851 円	5,151 円	5,781 円	

④ 1日あたりのおおよその利用金額 個室の場合

区分	金額					内容の説明
	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階	
要支援1	2,273 円	2,673 円	3,473 円	3,773 円	4,425 円	基本額に看護体制加算Ⅰ・Ⅱ・医療連携強化加算・夜勤職員配置加算Ⅲ・サービス提供体制強化加算Ⅱ・介護職員処遇改善加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ等支援加算・居住費・食費を合わせたおおよその1割負担分です。介護予防に適用しない加算項目は除外しています。
要支援2	2,661 円	3,061 円	3,861 円	4,161 円	4,813 円	
要介護1	3,110 円	3,510 円	4,310 円	4,610 円	5,262 円	
要介護2	3,356 円	3,756 円	4,556 円	4,856 円	5,508 円	
要介護3	3,613 円	4,013 円	4,813 円	5,113 円	5,765 円	
要介護4	3,859 円	4,259 円	5,059 円	5,359 円	6,011 円	
要介護5	4,101 円	4,501 円	5,301 円	5,601 円	6,253 円	